

<p>△産業宣教/金土日時代のやぐら 17 今受ける答え(詩 103:20-22)</p>	<p>△ART と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 17 今準備すること(詩 78:70-72)</p>	<p>△核心/青少年宣教局 今日を見る目(創 37:1-11)</p>
<p>産業人と重職者に一番重要なこと-今受ける答え □序論_3庭、金土日時代に証拠を持っている「証人」として行くべき 1. 山、荒野、川辺、海辺(力を与えるために呼ばれた場所) -<b>サミット</b> <b>集中タイム</b>を持ちなさい。力がなければならない。 2. 公生涯-してはならないことと、必ずすべきこと 使 1:3 40 日-ミッションが発見できる時まで使 1:14 ミッション持って心をつにして祈り 使 2:42 礼拝が生かされ始め 使 11:19 アンテオキア教会-世界宣教の始まり <b>使 13:1-4</b> 宣教師派遣-聖霊に導かれたパウロと産業人 私の産業が世界福音化に用いられて、レムナントの学業が世界化されてこそ、世界福音化できる。237-5 千種族と合うべき。 <b>使 16:6-10</b> マケドニアへ-神様はより大きなことを備えておかれた <b>使 19:1-21</b> ローマへ-237-5000 種族がそこにいる。 △方法は一つだけ- 5 千種族の中から指導者とレムナント人材を見つけて呼んで福音を植えて伝道者として送ることだ。 3. 答えの基準 1) WIOS(プラットフォーム)-ウィズ、インマヌエル、ワンネスのシステム 2) OURS(見張り台) -ただ、唯一性、再創造のシステム 3) Throne(アンテナ)-私の背景は御座の力、神の国、神の国のこと △神様は今もみことば成就、救いの働き、祈りに答えておられる。その中にいなさい。 □本論_内容 1. 約束 1) 天と地のすべての権威とともに、あらゆる国の人々を弟子としなさい。備えられている。 2) わたしの名によって(癒やし)、御座につかれた主(背景) 3) ただキリストとなったが、すべてのことがみなついてきて地の果てまで行くことができれば良い。 2. ミッション 1) 御座のやぐらを持ちなさい。 2) 御座の旅程を行きなさい。 3) 御座の道しるべを建てなさい。 △私の行く道は神様がみな備えておかれた。サミット集中タイムを持ちなさい。 3. 答え 1) 詩 103:20-22 神様のみことばを主の使いが働き、神様のみこころが成し遂げられる所に働き、神様が臨在される所に仕える 2) 使 1:11、12:1-25 キリストの再臨を約束、祈った時ヘロデを打った主の使い 3) 使 27:24 主の使いが □結論 <b>みことば</b>が臨在する時まで編集 <b>祈り</b>課題が確実になる時まで設計 <b>伝道</b> 現場が見える時までデザイン △今日メッセージを整理して証拠を持って明日礼拝をささげに行けば世界福音化が起こる。</p>	<p>皆さんが勉強ができて、良い大学を出て、多くの資格を取るのは非常に有利だ。しかし、それで世界福音化はできない。 □序論_見張り人 それゆえ、神様が 24 ともにいると見張り人として呼ばれた。 1. やぐら-力を持っている御座の力がやぐら。このやぐらは幕屋のように動く。 2. 旅程-神の国が成り立つ旅程を進む。道が見えるのですでに道を見て進む。 3. 道しるべ(神の国のこと-記念碑) - 所々にとても重要な道しるべが建ち、神の国のことが成されて記念碑が立つ。 □本論 1. 王より高い見張り人 1) 創 41:38 王が知らないことを知っているのも、これほど神の霊が宿る者は見たことがないと言った。 2) ダニ 6:10 ダレイオス王を悟るようになされた。 3) 使 27:24 その当時は王に会わなければ何もできない。 2. 癒やしの見張り人 1) 王 2) 237 3) 5000 種族癒やし。 3. サミットを生かす 3 サミット-祈り、学業、未来 300%準備 1) 詩 78:70-72 ダビデが祈るべきだと決意したが用いられた。 2) I サム 16:1-13 サムエルが来て油を注いで王として立てることと未来のことを話した I サム 17:1-47 ゴリヤテが現れたことは機会、ダビデは霊的サミットとしてその前に出て行ったのだ。 3) 1 千やぐら、神殿準備-ダビデが幼い時から始まった祈りだ。 □結論_レムナントは器を準備(序論を)あらかじめ味わって行けば準備されている。答えを受けた人々は自己主張、意地が必要ない。神様がもっと大きなこと、私たちが生まれることも、前に準備されたと言われた(エレ 1:6)</p>	<p>レムナントに一番重要なのは、今日を見る目だ。今日を見ようとするなら、<b>今</b>どんなことが起こっているかを確認すべきだ。最も重要なのは<b>正確な契約</b>を握る時だ。そのとき、どんなことが起こるのか。私たちとともにおられる<b>三位一体の神様が 7・7・7</b>を成し遂げておられる。<b>御座の祝福が臨んで、神の国と神の国のこと</b>が成し遂げられる。<b>暗闇</b>が崩れて、<b>主の使い、御使い、天の軍勢(仕える者)</b>が働く。 □序論_正確な契約 1. 三つ-答え 1) 過去に捕らわれてはならない。過去はすべて完全な答えを味わう土台。(過去の傷→霊的問題→暗闇)だまされてはならない。 2) ここから出てくる現実はずべて私たちを祝福する過程 3) 未来に対する正確な答えレムナント(残りの者、残る者、残れる者、残す者) 2. レムナントは今サミットを準備する時間 1) 霊的サミット、技能サミット、文化サミット 霊的サミットが先になるのだ。学業が生かされれば技能サミット、文化サミットになる。 2) 300%準備だけでできれば世界福音化する。祈りによって準備 3) 必ず私に絶対に必要なこと、現場に必要なこと、これから必要なことを見れば良い。 3. 目標 1) WIOS これがプラットフォームだ。 2) OURS これが見張り台だ。 3) Throne この御座の祝福を味わって、神の国と神の国のことを待っている。 □本論_正確な契約を握った人々の証拠 1. 創 37:1-11 ヨセフ 死、危機が近づいて、とても難しいが正確な契約を握った。祈った。 2. 出 3:1-20 モーセ 年齢が 80 になって正確な契約を握った。そのときから働き。 3. I サム 3:1-19 (幼い時) 幼児・幼稚のとき、正確な契約がサムエルに臨んだ。 4. I サム 17:1-47 ダビデ、最高の危機が最高の機会になった 5. II 列 6:8-24 ドタンの町運動 レムナントは Nobody、Nothing から始まりなさい。 6. ダニ 1:8-9 バビロンに捕虜になってしまった。絶対不可能だ。しかし、神様の絶対計画がある。そのとき、絶対可能が見える。 7. 使 1:1-14、19:8 使 1:1-14 やぐら・旅程・道しるべ御座の力が会堂に伝えられた。終わりだ。 △それゆえ、レムナントの皆さんはいつも未来の中で今日、一生で今日、永遠の中で今日、世界福音化を成し遂げる今日だ。</p>
	<p>△散らされた弟子たち/7・7・7 のモデル 17 世界教区を構想しなさい(イザ 6:13)</p> <p>1. 教会化させなさい。 マタイ 28 章 16 節 20 節「あらゆる国の人々を弟子としなさい」「父と子と聖霊の名によってバプテスマを授け」 2. 癒やし化させなさい。 マルコ 16 章 15 節 20 節「わたしの名によって悪霊を追い出し、病人に手を置けば癒やされる」 3. 見張り人 使徒 1 章 8 節最後には「地の果てまで証人になる」見張り人になりなさい。やぐら、旅程、道しるべを作りなさい。</p>	

<p>△区域メッセージ第 21 週/2 部：私とレムナントに刻印させること 金土日時代専門化(使 17:1, 18:4, 19:8)</p>	<p>△聖日 1 部 祈りの答えはどのように受けることができるのか(士 21:25)</p>	<p>△聖日 2 部/レムナントサミット委員会教師献身礼拝 24, 25, 永遠の時刻表(ロマ 16:25-27)</p>
<p>△3 団体では金土日時代専門化をすべてしている。アメリカはかなり以前から始まっていて、特別な宗教団体でもこれを活用している。それゆえ、私たちは契約を握って、ここに証人として行くべきだ。参考にする三つだ。最初に、必ず「サミット時間」を持ちなさい。朝でも昼でも夜でも構わない。そこで私たちの「霊(たましい)」が生かされる祈り、<u>からだ</u>も生かされる祈り、<u>仕事(職業)</u>が生かされる祈りがなければならない。2 つ目、このようにしながら、なぜ集会に参加して核心に行くのか。全世界が「全体メッセージの流れ」を知る必要がある。これが分かなければ、世界福音化と関係なくなる。私たちの学業が世界福音化と関係ないならば、その学業は使うことができず、私たちの産業が世界福音化と関係ないということは、世界化にならなかったということだ。3 つ目、主日には「深い時間」に入って行きなさい。ある面では、この三つをすべて逃している人もいる。朝は忙しく走らなければならない、そうするうちにメッセージの流れが全世界にどのように回って行くのかわからず、主日に来て、また、みな逃して、人の声だけ聞いて行く。これを変えて、いまはこれを持って金土日時代の証人として行きなさい。</p> <p>□本論</p> <p>1. 金曜日-癒やし</p> <p>1) 牧会者は金曜日に病んでいる者にメッセージを与えるために、本格的な癒やし礼拝をささげれば良い。</p> <p>2) レムナントは多くの国の人々(多民族)、ほかのレムナントを助けることが多い。北朝鮮から越えてきた人々、難しい国で暮らしていた人々が何十年も持っている不治の傷を治すのだ。</p> <p>3) 全信徒-使命を持ってしなければならない。</p> <p>2. 土曜日-教会</p> <p>必ず核心を持ってどこで集まっても良い。教会別に集まるのだ。ここに重職者、教役者が行けば証人になる。</p> <p>1) 個人別 2) 機関別 3) 区域別に集まれば良い。</p> <p>3. 主日</p> <p>1) 流れ-みことばと祈りと伝道の流れを確認するのだ。</p> <p>2) 親が力が出るようにさせる。必ず親教室をしなくても、このような時間を作りなさい。</p> <p>3) 発表-子どもの場合は、多くの発表できて、フェスティバルもして、伝達するのだ。</p> <p>□結論</p> <p>証人-子どもたちに傷が(伝達)されれば、その子どもにはそれが一生続く。すでに違うことが伝えられているので、金土日を通して神様のことで完全に変わるのだ。そして、自分たちに与えられた神様のことを見つけ出すのだ。そして新しいことを作る。これをしなければ、全部(精神)に問題が来る。</p>	<p>□序論 祈りの答え体験</p> <p>1. 祈りの答えを受けられない 99% -生きるのが大変で、無駄骨、話せない霊的問題</p> <p>祈りの力を持っている人-解釈が変わるので答えも変わる。どこにいても、どんな状況が来ても大丈夫だ。</p> <p>2. ペリシテに続けて苦しめられたイスラエル-神様の約束を信じなかった</p> <p>3. 祈りの答えがない理由-士 21:25 自分の目に良いと思えることを行えば、いつも創 3、6、11 章に引っかかる。</p> <p>1) 祈らずに考えて悩む瞬間、創 3 章に入る。</p> <p>2) 証拠-自分の考えのとおりに行ったヨセフの兄たち、イスラエル民族、ソロモン王、悟れないからアッシリアとバビロンが侵略</p> <p>4. 祈りの答えを受ける道-神様の目に良いこと</p> <p>1) 祈りは霊的な科学</p> <p>2) 神様の目に良いこと、神様のみこころどおり、神様が願われるまま、神様の目で見ると</p> <p>3) この質問だけしたが霊的世界がひっくり返る。</p> <p>□本論</p> <p>1. 契約(神様の目に良いこと、計画、絶対目標)持っているひとりの祈り</p> <p>1) 世界福音化の契約を握った瞬間から働きが始まる、見る目が違うヨセフ</p> <p>(1) 奴隷-神様がくださった夢をかええる道 (2) 監獄-出世の道 (3) 総理-世界宣教の道</p> <p>2) 危機のとき、神様の計画を質問したヨケベデ</p> <p>3) 神様の働きを宣傳伝えるナヅル人が必要だといったハンナ-サムエル(1 サム 3:19, 7:13-14, 16:13)</p> <p>4) この契約を悟ったイザヤ 1 人がバビロンをひっくり返した</p> <p>△問題と答えが来たとき、神様の目に良いことを質問しなさい。</p> <p>2. 神様の方法を知るひとりの祈り</p> <p>1) 三つの祭り中心-過越祭(羊の血で暗闇から解放)、仮庵祭(御座の力)、五旬節(聖霊の働き)</p> <p>2) 幕屋中心-24 祈り(ダニ 6:10)</p> <p>3) 契約の箱中心-石の板に刻まれたみことば(永遠)、マナを入れた壺(いのち)、アロンの芽が出た杖(礼拝、祈るときに起こること)</p> <p>3. 神様がくださる背景を知るひとりの祈り</p> <p>1) 御座-御座のやぐらを作りなさい。その旅程を進みなさい。その道しるべを建てなさい。</p> <p>2) 神の国-先に来る答え 3) 神の国のこと</p> <p>□結論</p> <p>1. 絶対不可能に挑戦しなさい。わざわざ時代にわざわざなくすことに挑戦しなさい-暗闇勢力を打ち砕くことが祈りだ。御座の背景が臨むのが祈りだ。祈りは必ず答えられる。福音を守ったひとりの祈りでローマ福音化された。</p> <p>2. 祈りは時代を変えるという確信がなければならない-祈るとき 7 やぐらが動く。御座の旅程を進むことができる。御座の道しるべが建つ。</p> <p>3. 新しい力を受けて、神様の絶対計画を見る始まり</p>	<p>※パウロがしたこと</p> <p><u>使 1:3、使 19:8、ロマ 16:25-27</u></p> <p>イエス様が神の国のことを 40 日説明されたがパウロが分かって、神の国について 3 か月の間、説明した。世々にわたる前から隠されていて、とこしえまであることを与えられたと言われた。</p> <p><u>ネフィリム癒やし</u>パウロは医師もできないネフィリムの病気を癒やした。<u>使 17:1、18:4、19:8</u>パウロが会堂に入ってキリスト、礼拝、答えが何か説明した。</p> <p><u>使 19:21、23:11、27:24</u>ローマも見なければならない。ローマでも証ししなければならない。カエサルの前に立つ。</p> <p>レムナントに「24、25、永遠の時刻表」が何か教えるために、先に味わうべきだ。</p> <p>パウロは霊的科学を見た。これを見てレムナントを育てるのだ。</p> <p>□序論 レムナントに必ず先にすること</p> <p>1. <u>霊的サミット</u>-霊的大統領先に(1 サム 16:13、ホレブ山のモーセ、Ⅱ列 2:9)</p> <p>2. 理由-この力がなくて出て行けば一生苦労、自分が耐えることができない。</p> <p>3. 分かれば、その時から世界福音化が始まる。</p> <p>△レムナントはだまされてはならない。祈りの力を持って行きなさい。御座の力を持って行きなさい。</p> <p>□本論 教会が肉体的なことを話している間にネフィリム運動が起きている。</p> <p>1. <u>24</u>味わうことを教えなさい。</p> <p>1) 祈り 300% -やぐら(私)、旅程、道しるべ(次世代)</p> <p>2) 学業 300%準備 3) 未来 300%準備</p> <p>2. <u>25</u>待つことを教えなさい。</p> <p>1) 7・7・7-やぐら、旅程、道しるべが働きが起こるように待ちなさい。</p> <p>2) 御座、神の国、神の国のことが成されるのを待ちなさい。</p> <p>3) 時空超越-祈りを知るようになるので時空超越と 237 が理解できる。空前絶後-産業、学業に空前絶後の答えが与えられる。</p> <p>3. <u>永遠</u>作品を教えなさい。</p> <p>1) 237 と合うように教えなさい。</p> <p>2) 5000 種族と合うように準備しなさい。</p> <p>3) 記念碑を残しなさい。ヨルダンを渡りなさい。エリコを倒しなさい。△行ってみれば 5 力が来ている。</p> <p>□結論</p> <p>1. 一日に一回以上はサミットタイムを持ちなさい。これだけすれば終わりだ。</p> <p>2. サミット器を準備すれば神様が満たされる。△ヨセフが 30 歳になったので総理として呼ばれた。大きい器を準備しなさい。</p> <p>3. サミット姿勢を備えなさい。サミットになるから。△レムナントは恐れてはならない。世の中をうらやましく思わないように。世の中を軽く見ないで。これを持って行かななければならない。</p>